

平成30年9月29日 9時～

第3回 東雲本町1丁目 2丁目 微妙福祉会 合同防災訓練

防災訓練

南海トラフ巨大地震発生

その時どうする？

毎年、日本のどこかで繰り返される大災害。他人ごとではありません。災害から身を守るためには、普段から災害について知り、自分の住む地域の危険性を知ることです。いざという時には、災害の危険を察知し、自ら判断して適切に避難することが大切です。今回の防災訓練は、町内会とみみょう保育園との「災害相互応援協定」に基づいて実施します。特に、幼児・高齢者・障害者等、自力で避難することが困難な人を誰がどの様に援護して避難誘導するかがポイントです。多くの皆様の参加をお願いいたします。

【避難訓練】9:00 大地震発生

- ① 自分の命を守る・・・家族・園児の命を守る
- ② 要支援者・園児の安否確認・・・安全な場所に避難
- ③ 危険個所を確認しながら、第二みみょう保育園に避難

■ 防災研修 10:10～

- ① 体験談：8.20 広島土砂災害について
梅林学区自主防災会 理事 山根健治
- ② 大地震・大洪水！その時どうする？
防災士 満島裕直
- ③ 防災情報メールの登録について
広島市南消防署

展示① 広島土砂災害のパネル展示（南区社協）

展示② 災害備蓄品の展示（みみょう保育園）

登録 防災情報メールの登録指導（南消防署）

研修・展示会場：第二みみょう保育園 5階ホール



広島県防災キャラクター「タスケ三兄弟」



■ 炊き出し訓練 11:30～

災害時の非常用アルファ化米（炊込みごはん）の試食会（南消防署指導）